

# 令和3年度第1回 四條畷市公共施設再編検討会 議事要旨

## 開催概要

- ・日時:令和3年6月24日(木)18:00~20:05
- ・場所:四條畷市役所本館3階 委員会室
- ・出席者:検討会委員13名(総数15名)
- ・傍聴者:0人 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、傍聴の自粛を要請

## 主な意見等

### 第2(第1号)四條畷市公共施設再編検討会の検討事項について

#### ●議論の進め方について

- ・前回のグループワークで整理した3班の意見のすり合わせを行うのか、費用削減効果等の目的との整合性を踏まえた整理を行うのか、どのような着地点を想定しているのか。(三輪委員)  
…整合性については最終的に市で判断することになるが、頂いた意見はすべて整理し、様々な意見が出されたことを示す方針である。また、その結論に至るまでのプロセスも非常に重要であると考え、重要視するポイント等についても議論いただきたいと考えている。(事務局)
- ・今年度の検討会は次回で一区切りとなるが、議論の進捗に合わせ、必要に応じて、引き続き検討を行う。また、検討会での整理として、市への提案という形になるかと考えているが、それぞれの施設について一つの結論にまとめていく方法だけではなく、この施設は意見が分かれていて要検討だということを提案していく方法もあるので、最終的な整理の方法も含めて議論を行いたい。(委員長)

#### ●検討対象施設の整備の進め方について(前回のグループワークまとめの補足)

- ・施設建替えの際に、仮の機能を整備する施設として南中学校跡地を一時的に活用するのはどうか。仮設の建物を建設するコストも削減できるため合理的であると思う。市民の利活用が定着すれば、将来的にB、C班の案のようなサービス拠点として整備していくことも、納得していただきながら出来るのではないかと。(川勝委員)
- ・再編計画が30年スパンということで、建替えを含めた整備の順番が重要と感じている。市庁舎が最も老朽化しているため、市庁舎整備のための仮庁舎として、例えば「現状維持」で意見が一致している市民総合センターの一部を活用しても良いのではないかと。(市林委員)
- ・整備の順番については、ある程度再編の方向性が見えてきた段階で、具体的に検討していくと認識している。(三輪委員)  
…頂いた様々な意見とあわせて全体の方向性が定まってくる段階で詳細に検討したい。(事務局)

#### ●各検討対象施設の方針について

##### ①市民総合センター

- ・市民総合センターの議論から始めるのではなく、南中学校跡地の活用から議論してはどうか。大東市の官民連携事業で小学校跡地を活用した「アクティブスクエア大東」は、複合施設として飲食や宿泊などの機能が整備され、賑わっている。参考として、一度見学しても良いのではないかと。(山口委員)  
…貴重なご意見として承る。南中学校跡地については、後程詳しく議論したい。(委員長)  
…市民総合センターは現状維持で意見が一致している。配置先の特徴に示す「移転」について、将来整備が必要となる際に考えられる状況を記載しており、現時点で移転するわけではない。(事務局)
- ・駐車場を活用して、商工会館とあわせて建替え整備することも考えられるのではないかと。(石井委員)
- ・市民総合センターを現状敷地で維持するのが良いとする理由について、議論いただきたい。(事務局)  
…駅から徒歩圏内で、大きな駐車場があり、バス停もすぐ近くにあるなど利便性が高く、安全な歩道も整備されていることから、安全性もあると感じている。(市林委員)

…東西に国道 163 号、南北に国道 170 号があり、非常にシンプルで明快な都市構造を有しており、それに沿う形で、機能が集約されていることが、四條畷市として資源的価値があると感じている。(佐々木委員)

…駅から近いなど、利便性が第一であると考えている。青少年育成のための情操教育という観点からも環境の整った現在の位置が最適だと考えている。(山口委員)

### ③歴史民俗資料館

・来館者が増えるような取り組みが必要。宝塚の公演主題に起用されるなど、高い価値を有するコンテンツであるため、ソフト面でうまく活用することが出来れば良いと思う。(三輪委員)

・市内の歴史資産を巡るウォークラリーの拠点施設とするなど、PR 面での強化を通して人を呼び込む工夫が必要ではないか。(石井委員)

・民俗資料館では、貴重な資源や情報が丁寧に展示されている印象を受けた。市域を超えての魅力発信が重要になってくるかと思う。(佐々木委員)

・土蔵の立地上、移設は難しいかもしれないが、市内外からの来訪者を増やすための SNS を利用した情報発信や定期的な来訪を増やすための古民家カフェなどの機能整備などが効果的かと思う。(長谷委員)

・配置先について、土蔵にこだわる必要があるのか。(市林委員)

…土蔵のある土地に施設を建てるにあたって寄附等で尽力された方々の思いや背景を断ち切って良いのかという懸念がある。(山口委員)

### ⑩市庁舎

・無駄にしているスペースが多い印象のため、敷地の有効活用を考えてみてはどうか。例えば、東館を廃止して本館を高層化するなどが考えられる。(副委員長)

…敷地全てを合算すると広い面積と言えるが、敷地内に道路が整備されている等、全てのスペースの有効活用は難しい。現状では、ご指摘のとおり、増築を繰り返しているため、効率的な利用ができていない。(事務局)

・市庁舎は市の要となる施設だと思う。奈良県では廃校になった学校を一時的に活用している事例がある。建替えの際の仮庁舎に南中学校を活用するのはどうか。(田中委員)

### ⑪グリーンホール田原

・新しく綺麗な施設なので、現状維持で問題ないという印象。(市林委員)

・立派な建物なので、災害時の本庁舎のサブ拠点を整備する必要があるのではないか。(石井委員)

・東の拠点として位置づけられ、メイン施設である市庁舎に対するサブ施設として重要な役割を担っている。情報インフラ整備、スマートシティ構想なども考慮したモデル的な施設として重点整備されることを期待したい。(佐々木委員)

### ⑫四條畷南中学校跡地

・公園整備、体育館整備と併せて避難所確保とあるが、体育館が避難所ではないのか。(副委員長)

…体育館だけが避難所ではないため、並列して記載している。(事務局)

・感染症対策も踏まえ、空き教室を小規模単位の避難空間として有効活用できると思う。(副委員長)

・エレベーターが整備されているため、高齢者や身障者も利用しやすい施設とすることができる。カルチャースクールなどを通して有効活用しないと、施設自体が傷んでしまう。(石井委員)

・市が進める施設整備の進捗は遅いと感じる。市庁舎をまず建替えるという方向で意見が固まるのであれば、南中学校を仮庁舎として活用する施設候補としておき、庁舎建設が完了した段階から南中学校自体の整備を検討するのも良いのではないかと思う。(市林委員)

### ⑬四條畷駅前タイムズ、⑭忍ヶ丘駅前タイムズ、⑮四條畷西中学校サブグラウンド敷地

・子育て支援の観点から、四條畷駅前に室内型のアクティビティ施設を整備して、子どもが遊べる場所があると良い。駅前という立地であれば、買い物中に子どもを遊ばせておくことができる施設があると便利だと感じた。屋外の公園は防犯上の危険も懸念されるため、屋内施設が良いと思う。(長谷委員)

・単一機能ではなく、多目的利用を考えるのはどうか。複合的な機能を有することで、様々な世代の人々が立ち寄り、交流や休憩の場所として活用される施設となるのではないか。(田中委員)

●再編検討全般について

- ・再編に要する期間が 30 年というのは長すぎる。現状で困っていることも多くあるため、早急に対応すべきこともあると思う。もう少し短いスパンで考えてほしい。(大年委員)
- …建物寿命が約 60 年であることを前提に、長期的な視点から計画している。全体としては 30 年かけて再編していくが、時勢に合わせて定期的に計画を見直すことも考えている。まず、将来のあるべき姿とその目標に向けたアクションについて議論いただきたいと考えている。(事務局)
- ・30 年という長期的な視点で施設再編を検討するため、下の世代へ引き継ぐ意識も重要。既存施設機能の有効活用と将来の継続的な利用を考慮した検討を行い、市民のニーズと市の供給コンテンツをマッチさせるなど、再編が完了するまでの期間を埋める工夫が必要になる。(田中委員)
- ・ソフト面での有効活用は短いスパンで実施できる。(佐々木委員)
- ・今ある施設の再編方針についてが議論のベースとなっているが、それだけでなく、新しい機能を付与する場合にはどのような方法があり得るのかという議論も重要になると思う。(三輪委員)

以上